

新刊『サステナブル経営と企業メセナの役割』

—企業による芸術文化支援のあゆみと社会投資へと進化する今のメセナを紹介—

(公社)企業メセナ協議会(東京都港区芝 5-3-2、理事長:尾崎元規)は、協議会設立 30 周年記念として『サステナブル経営と企業メセナの役割～芸術文化支援の歩みと拡張するメセナモデル～』を出版しました。

本書では、企業による芸術文化支援の軌跡をたどり、長期的に芸術文化の基盤を築いている活動から、社会課題の取り組みへと展開する活動まで、新たな手法へ広がり続ける代表的な 32 社・団体の事例を 4 つのパートに分けて紹介。巻末には、社会の変遷と、それを反映しながら多層化・重層化する企業メセナを総覧できる年表を付けています。

芸術文化を通じて豊かな社会を創造する「メセナ」は、社会課題の解決に必要なクリエイティビティを高め、新たな文化的価値を創造します。本書にある数々のエピソードには、サステナブルな活動のためのさまざまなヒントに満ちています。日本の芸術文化の基盤を支え続け、持続可能な社会の実現に重要な役割を果たす企業メセナの今を伝えます。 ※詳細ウェブページ⇒https://www.mecenat.or.jp/ja/mecenat_library/print_books#books04

『サステナブル経営と企業メセナの役割』～芸術文化支援の歩みと拡張するメセナモデル

いまだからこそ芸術文化、いまだからこそメセナ 原島 博[東京大学名誉教授]

◆時代とともに増え続けるメセナの手法～多層化・重層化する企業メセナ

企業メセナの 30 年、その軌跡と展望 吉本光宏[ニッセイ基礎研究所研究理事]

◆Part1 場の創出による長期的な基盤づくり (※以下紹介企業順)

ホテルオークラ東京、トヨタ自動車、サントリーホールディングス、損害保険ジャパン、富士フイルム、竹中工務店、リクルートホールディングス、東日本電信電話、凸版印刷、第一生命保険、東横イン、ADK ホールディングス、大林組

◆Part2 自社資源を活用する

キヤノン、大日本印刷、講談社、千島土地

◆Part3 多様な協働と連携

鬼塚電気工事、ぺんてる・キヤノンマーケティングジャパン、しずおか焼津信用金庫

◆Part4 社会課題への取り組み

ベネッセホールディングス、中村ブレイス、バイオニア、JTB

◆サステナブルな未来に向けて

六花亭製菓、資生堂

◆コラム

ソニー音楽財団、ロームミュージックファンデーション、
沖縄タイムス社、琉球新報社、琉球銀行



発行:公益社団法人企業メセナ協議会 定価:1,980 円(税込) 判版:A5 判(128 ページ)

発行日:2021 年 12 月 25 日 ※ご購入はこちらから⇒<https://pro.form-mailer.jp/fms/a31af672232196>

■公益社団法人企業メセナ協議会

芸術文化振興による社会創造を目的として、企業をはじめ文化にかかわる団体が参加、協働する民間の公益法人。創造的で活力にあふれた社会、多様性を尊重する豊かな社会の実現に寄与すべく、企業メセナの推進を中心に、文化振興に関する調査・研究、認定・顕彰、助成、交流、発信等の事業を行う。会長:高嶋達佳([株]電通相談役)、理事長:尾崎元規(花王[株] 前取締役役会会長)。会員:148 社・団体(2022 年 1 月 1 日現在)。

【本件に関するお問合せ】 公益社団法人企業メセナ協議会 広報:佐藤(華)／齊藤

〒108-0014 東京都港区芝 5-3-2 +SHIFT MITA 8 階

| TEL:03-5439-4520 | FAX: 03-5439-4521 | E-mail:press@mecenat.or.jp | URL:<http://www.mecenat.or.jp>